



メモリーカードゲーム（神経衰弱）を楽しんでいます。カードをめくって同じ絵を見つけることを楽しみながら、「あった！」「いっしょ！」と嬉しそうに教えてくれる子どもたち。カードをめくり、絵をよく見て記憶したり「どこかな？」と考えたりするなかで、記憶力や集中力を育んでいます。また、友達と一緒に遊ぶなかで、順番を待つことやルールを守ること、見つけた喜びを共有することも経験していきます。これからも、遊びの中で、「できた」という喜びや友達と一緒に楽しむ経験を大切にしながら、さまざまな遊びを楽しんでいきたいと思っています。金曜日にゲームの貸し出しを行っています。ぜひ、ご家庭でもお子さんと一緒に楽しんでみてくださいね♪



☆1組 じゅーすやさんが開店しました☆

絵本『むしのアパート』『なんいろのクリームソーダ』が大好きで繰り返し読んでいました。その中で、夏の間楽しんでいた色水遊びでもジュース屋さんが開かれ、ジュースを作って楽しんでいました。部屋にも【じゅーすやさん】が開店しました。「いらっしゃいませ」「どれにしますか？」とやりとりを楽しんでいました。たんぽぽ2組の子やゆり組さんのお客さんも来て、はりきってジュースを作り、クラス外の子どもたちとも交流して楽しんでいます。その中で、「順番にジュースを作ろう」と決まりを作ったりして、言葉のやり取りやどうしたらお店屋さんが上手くいくかを保育者と一緒に考えながら楽しんでいます♪



なんいろのクリームソーダ
なんばりな さく
ケンエレブックス 出版社



むしのアパート
福井さとこ さく
福音館書店 出版社

☆2組 トーストクッキング☆

畑で育てたピーマンを使って、トーストを作りました。パンの上にピーマン、ベーコン、チーズを自分でのせ、一人ひとりが楽しみながら作りました。思い思いにのせていき、「〇〇のパンできた！」と嬉しそうに見せてくれた子どもたち。「チンして食べようね」と焼けることも楽しみにしていました。おやつ時間に焼きたてのパンを食べ、「おいしい！」「ピーマン食べた！」と嬉しそうに食べていましたよ。ピーマンに少し苦手意識がある子もいましたが、自分で育てたピーマンを使い、自分で作ったトーストということもあり、「食べてみよう」とする姿が多くみられました。自分で作る経験が、苦手な食材にも興味を持ち、挑戦してみようとする気持ちにつながったようです。自分たちで育てた野菜に触れ、実際にやってみることを通して、食べ物への興味や関心を深めることが出来たと思います。また、自分で作る楽しさや、みんなで一緒に味わう喜びも味わうことができました。今後もさまざまな食材に触れながら、食べることの楽しさを感じられるようにしていきたいと思っています。

